

会報第77号



ふれあいネットワーク

八雲町社協だより

ともに支え合う、安心・安全・福祉のまちづくり

自分らしい暮らしのお手伝いを
八雲デイサービスセンター

お問い合わせ
 **63-4110**
体験・見学大歓迎!

八雲デイサービスセンターでは利用者の方が能力に応じ、可能な限り自立した日常生活を営んでいけるように支援することを目的としており、毎月様々な行事や季節に合った昼食を用意しております。興味のある方や利用してみたい方、見学や体験利用もできますので、当センターまでお気軽にお問い合わせ下さい。

社会福祉法人 八雲町社会福祉協議会

基本方針

令和7年度 八雲町社会福祉協議会事業計画

八雲町社会福祉協議会は、「ともに支え合う、安心・安全・福祉のまちづくり」を基本理念とし、地域住民・行政・町内会・福祉施設・福祉団体・ボランティア等との密接な連携と協働のもと、事業・施策の基軸となる「新4期地域福祉実践計画」の実効性のある事業推進により、その効果が達成できるよう、町からの受託事業を含め、地域福祉及び在宅福祉サービス事業の実施効果が最大限発揮されるよう、職員間の連携を図り取り組んでまいります。

令和6年度の事業・行事では、感染対策を講じながら「ふれあいひろば」や「福祉懇談会」等、各種事業・研修を実施することができました。令和7年度も計画どおり開催できるよう、感染症予防を徹底したうえで、安心・安全に実施できるよう努めてまいります。

さて、八雲町社協はデイサービス【通所事業】・居宅介護支援・訪問介護（熊石地域）の三事業の介護保険事業所を開設しております。令和6年度の上記三事業の運営状況は、インフルエンザや新型コロナウイルスの流行に加え、冬季間の他施設への避難的入所、対象者の死亡及び他施設入所の増加の影響を受け、利用者の減少に歯止めがかからない状況にあり、大変厳しい状況が続いております。特に令和7年度における通所介護事業所の運営は収支バランスが崩れており、利用者個人負担の値上げ、短時間利用者の受け入れ等による収入増、職員の時間外代休による経費の節減等を図り、収支の均衡を図ってまいります。

厳しい状況下にあります。常に事業の状況を把握しながら経営の安定化とサービス向上に努め、信頼され親しまれる事業所として、新たな利用者確保に一層強化と社協らしい事業展開を図りながら、継続的な事業経営に努めてまいります。

町民の皆様には、社協に対しまして、さらなるご理解とご協力をお願い致します。

重点推進事項

(1) 地域福祉実践計画の推進

5ヶ年計画【令和5年度～令和9年度】の「新4期地域福祉実践計画」を基軸に、着実な事業の展開に着手するとともに、常に進行管理を把握し、関係団体等との協議や相互協力を図り、新規事業をはじめとする計画事業の着実な実施に取り組んでまいります。

(2) 地域福祉活動の推進

地域福祉活動は「みんなで支え合う」を理念とし、社協活動との協働を促進させるため地域住民やあらゆる団体・組織と連携した住民福祉活動を推進し、様々な課題解決のための取り組みを行ってまいります。令和6年度は「八雲町福祉懇談会」を開催しましたが、令和7年度は「第9回八雲町福祉大会」を開催する予定であります。福祉関係者が一堂に会し、地域福祉の意義や役割、推進方法等について関係者と共有すべく、内容の充実に努めてまいります。また、昨年度に引き続き「第20回ふれあいひろば」を開催する計画であります。そのほか、福祉団体や町内会等の自主的な福祉活動への「生活支援体制整備事業」を構築し、生活支援コーディネーターの活動を活発に行いながら、自主的な福祉活動を積極的に支援協力してまいります。

(3) ボランティアセンターの運営とボランティア団体との連携

地域福祉を推進するためには、ボランティアの協力は不可欠であります。そのため、中心的な行事であります「ボランティアスクール」をはじめ「青少年福祉活動体験事業」、「ボランティア愛ランド北海道」への参加を通じて、ボランティア活動の推進と育成を目指してまいります。各ボランティア団体の活動を助長させる

ため、それぞれの特徴ある活動紹介や支援体制に引き続き取り組んでまいります。

ボランティアセンター（愛情銀行）事業は、主に町の補助金と町民の寄附金を基にボランティア団体への運営助成やボランティア育成事業を実施しています。このうち寄附金は減少傾向が続いていることから、より善意が広がる工夫によって事業の見直しを図ってまいります。

(4) 「生活支援体制整備事業」の推進

町から、令和6年度より、「生活支援体制整備事業」を受託しております。具体的な活動として、関係団体で構成する「生活支援体制整備事業協議会」をはじめ、ボランティア団体とも連携しながら、地域や団体で実施している、いきいき百歳体操、誰でも座れるいすプロジェクトなどの事業を支援する活動をはじめ自主的な福祉活動が推進されるよう援助してまいります。

(5) 「災害ボランティアセンター」の実効性の確立

「災害ボランティアセンター」については、マニュアルは構築されたものの、具体的な運営方法等について、速やかに行政等や関係機関と協議を進め、有事に即応できるような体制を構築し災害時の対応に万全を期してまいります。

併せて、八雲フイオンスクラブ及び青年会議所等の関係団体との連携に向けた協議を進めてまいります。

(6) 生活困窮者自立支援活動の実施

経済困窮者や社会的孤立の状況にある生活困窮者に対し、生活困窮者自立支援事業「生活就労サポートセンターおしま」と連携し自立支援相談を行ってまいります。

また、低所得者や経済的な生活課題を抱える世帯に対し、生活一時金(社協単独事業)、生活福祉資金(北海道社協事業)の貸付と相談支援を行い、経済的自立及び生活意欲の助長促進を図つてまいります。

(7) 在宅福祉活動の推進

町からの受託事業を中心に実施している、給食(八雲・移送(八雲・熊石)、高齢者訪問(熊石)サービスなどの在宅福祉サービス事業については、利用者がより良い生活が送られるよう、安全に留意し、サービスの質の向上に努めてまいります。また、町民の善意により寄贈された車椅子やベッドの有効活用を行っている福祉用具無料貸付事業について引き続き実施してまいります。

併せて、新たにケアラー・ヤングケアラー支援に向けた研修を受講しながら理解を深めるとともに、町及び関係機関と具体的な対策について検討していくこととし、早期に施策を展開できるような体制づくりに努めます。

(8) 相談・自立支援事業

町民が生活するうえで必要な食料品や燃料などの高騰が続いており、経済的困窮に陥り、例年にも増して、相談件数が増加しております。引き続き、行政や関係者と連携を図りながら相談援助活動に努めてまいります。また、各種事業や活動を通じて住民の悩みに速やかに相談にのり適切な助言・支援等を合わせて行つてまいります。

北海道社協からの受託事業であります、判断能力が十分でない方の金銭管理等を支援する日常生活自立支援事業は、利用要望に対応し得る体制を整え、生活支援員の確保等実施体制に万全を期してまいります。

(9) 介護保険事業所の健全運営

介護保険事業(通所、居宅、訪問)は、利用者満足度アンケートにおいて高い評価を受けており、今後においても利用者の声を受け止め、親しめる介護サービスの提供に努めてまいります。

しかし、利用者の減少傾向から収支の均衡を図ることが困難な状況となっております。この間、運営方法等の見直しを図り改善に努めてきましたが、一定の成果はあったものの、初期の目標には至っておりません。

今後より一層慎重な事業運営の在り方や改善が求められることから、各事業所の収支の均衡を基本に、介護保険事業総体としての運営方法等について、関係機関との協議を視野に入れながら検討してまいります。

(10) 財源の確保と財政の確立

八雲町社協は、町からの運営補助金、生活支援体制整備事業及び在宅福祉サービス等の委託金、介護保険事業にともなう介護報酬、町民等からの愛情銀行への寄附金、さらには住民の理解と協力を得た自主財源であります個人会費・賛助会費・特別会費及び共同募金助成金など多様な公的財源により運営されております。

会費などの自主財源は、人口減少や長引く経済不況及び景気後退等に加え、物価高騰など、大変厳しい状況にありますが、社協の活動に対してご理解をいただくよう丁寧な説明に心がけ、納入の促進に努めてまいります。

① 会費納入について

自主財源の中で大きな割合を占める会費については、引き続き、社協の活動に対する理解をいただきながら、住民や町内会等の理解を得ながら個人会費の納入と賛助会費・特別会費の加入促進に努めてまいります。

② 共同募金への協力

住民の善意と助け合いの精神により、地域福祉推進の取り組みの財源を支える赤い羽根共同募金は、社協が行っている各種団体助成金の原資であり重要な財源であります。

そのため、八雲町共同募金委員会が実施する募金活動に対し積極的に参加し支援協力してまいります。

③ 基金・積立金について

社協には、資本金となる基本財産のほか、福祉基金、財政調整基金、人件費積立金、備品等購入積立金及び退職手当引当金があり、その管理には八雲町社協資金管理運営方針等に基づき万全を期してまいります。

また、資金状況に応じ積立と基金設置目的に沿い有効活用を図つてまいります。

(11) 社協組織運営の充実

① 啓発・広報活動

「社協だより」「支所だより」を年4回発行し、

各種事業や活動の周知を図り社協活動の啓発に努めてまいります。

また、ホームページを活用した広報活動も行つてまいります。

② 組織運営の充実

評議員会、理事会の開催を通して、法人運営や事業推進の方向性を決定するとともに、監査の実施により法人運営の適正化を図つてまいります。必要に応じ各委員会及び正副会長会議を開催し個別対応を図ります。

研修会・研究会等への参加や関係団体との交流等を通じ情報収集に努め、地域福祉を推進する団体との役割・機能を発揮し、地域に理解と信頼を得られる社協づくりに努めてまいります。

職員研修会を自主的に開催するなど、職員の資質向上と専門性の確保に努めてまいります。

③ 地域間交流の促進

渡島噴火湾社会福祉協議会(鹿部町・森町・八雲町・長万部町)連絡協議会に積極的に参加し、近隣社協との連携・交流を一層推進してまいります。

また、八雲・熊石両地域の交流についても、引き続き各種行事・事業等の相互参加等を図りながら、交流促進を推進してまいります。

(12) 町からの受託事業の実施

町からの受託事業は次のとおりとなっており、遺漏のないよう努めてまいります。

① 八雲町総合保健福祉施設シルバークラザ管理業務

② 寝たきり高齢者等移送サービス事業(八雲・熊石地域)

③ 高齢者等給食サービス支援事業(八雲地域)

④ 生活支援体制整備事業(八雲地域)

⑤ 緊急通報体制整備事業(八雲・熊石地域)

⑥ 生きたがい対応型デイサービス運営事業(八雲地域)

⑦ 要介護認定訪問調査事業(八雲地域)

⑧ 介護予防サービス計画及び介護予防ケアマネジメント作成業務(八雲地域)

⑨ 独り暮らし高齢者訪問事業(熊石地域)

令和7年度八雲町社会福祉協議会収支予算

[本所拠点区分]

(単位：千円)

○法人本部運営事業	63,359	○通所介護事業	31,560
○生活支援体制整備事業	7,247	○居宅介護支援事業	25,761
○共同募金助成金事業（本所）	1,385	○ボランティアセンター（愛情銀行）事業	994
○在宅福祉事業（本所移送・給食）	7,378	○生活一時金貸付事業	1,000
○緊急通報システム事業	2,444	○生活福祉資金貸付事業	152
○ふれあい広場事業	1,298		

(収入)

(支出)

(単位：千円)

科 目	予 算 額	科 目	予 算 額
会 費 収 入	3, 4 7 9	人 件 費	1 0 1, 7 6 0
町 補 助 金 収 入	4 4, 0 6 2	事 業 費	1 2, 2 3 2
町 受 託 金 収 入	3 2, 6 7 4	事 務 費	9, 0 5 2
道 社 協 受 託 金 収 入	3 6 2	助 成 金 支 出	3 5 5
共 同 募 金 助 成 金 収 入	1, 3 8 5	共 同 募 金 助 成 金	1, 3 8 5
介 護 保 険 収 入	3 7, 6 4 4	貸 付 事 業 支 出	1, 0 0 0
寄 附 金 収 入	5 0	施 設 整 備 支 出	5, 1 2 1
受 取 利 息 配 当 金 収 入	4	積 立 資 産 支 出	1, 5 8 8
雑 収 入	3 6	サービス区分間繰入金支出	9, 7 5 2
償 還 金 収 入	1, 0 0 0	予 備 費	3 3 3
積 立 預 金 取 崩 収 入	5, 0 0 0		
拠点区分間繰入金収入	8 5		
サービス区分間繰入金収入	1 0, 1 9 7		
前 期 末 支 払 資 金 残 高	6, 6 0 0		
本所拠点区分収入予算合計	1 4 2, 5 7 8	本所拠点区分支出予算合計	1 4 2, 5 7 8

[支所拠点区分]

(単位：千円)

○共同募金助成金事業（支所）	368	○訪問介護事業	13,621
○在宅福祉事業（支所移送）	1,951	○小口資金貸付事業	501

(収入)

(支出)

(単位：千円)

科 目	予 算 額	科 目	予 算 額
町 補 助 金 収 入	7, 7 7 0	人 件 費	1 3, 0 6 0
町 受 託 金 収 入	2, 6 3 4	事 業 費	1, 3 7 3
共 同 募 金 助 成 金 収 入	3 6 8	事 務 費	5 9 9
介 護 保 険 収 入	4, 9 3 4	貸 付 事 業 支 出	5 0 0
自 立 支 援 費 等 収 入	2	施 設 整 備 支 出	2 2 8
受 取 利 息 配 当 金 収 入	2	共 同 募 金 助 成 金	3 6 8
雑 収 入	1	予 備 費	3 1 3
償 還 金 収 入	5 0 0		
施設整備費等補助金収入	2 3 0		
支所拠点区分収入予算合計	1 6, 4 4 1	支所拠点区分支出予算合計	1 6, 4 4 1

収入予算総合計	1 5 9, 0 1 9	支出予算総合計	1 5 9, 0 1 9
---------	--------------	---------	--------------

社協会費及び賛助会費のお願い

当社協は、町民皆様のお力添えに支えられながら、地域福祉、在宅福祉そして介護保険事業所の運営を推し進めております。

社協の運営財源は、町民皆様から収めていただく会費、町補助金、受託事業の受託金、赤い羽根共同募金の助成金、そしてボランティアセンター（愛情銀行）によせられた寄附金（浄財）、介護報酬等により賄われています。

会費の主な使い道は、**毎年開催するふれあい広場事業（米寿・敬老の御祝）、隔年開催する社会福祉大会（福祉功労者表彰式、講演会）や福祉懇談会の開催事業、会報（社協だより）発行事業、福祉機器等の貸出事業等**に使われております。

町民皆様からご協力いただいた会員会費は、福祉のまちづくりのため、さまざまな事業を通じて町民の皆様に還元させていただいております。

お願いする会費は次のとおりです。

【 一般会費 500円 】

本年度もご理解賜りご協力下さるようお願いするとともに、全戸加入下さるようご協力をお願いします。

【 賛助会費 一口 3,000円 】

後日、社協役職員がお伺いいたしますので、社協の地域福祉事業にご理解いただき、一口以上のご配慮下さるようお願いいたします。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします

病院等への送迎

○寝たきり高齢者等 移送サービス事業

おおむね65歳以上の高齢者で、歩行及び移動が困難な方の病院等への通院・入退院の送迎を行います。

週に1往復もしくは片道2回
(土日祝・12月29日～1月3日まで運休)



申込先
八雲町社会福祉協議会
(TEL 64-2112)

お弁当の配食・見守り

○給食サービス事業

おおむね65歳以上の独り暮らし高齢者、高齢者のみの世帯及びこれに準ずる世帯へお弁当を配達し、健康保持・安否の確認を行います。

1人あたり週に2回以内
(火曜日・土日祝・12月29日～1月3日までお休み)



申込先
八雲町保健福祉課介護保険係
(TEL 64-2111)

令和6年度 ボランティア スクール開催！！

No.36

ボラ通



知識を備えよう！

去る令和7年3月8日(土)、シルバープラザにて開催されました。

令和6年度は“防災”をテーマに開催し、北海道で過去に起こった災害を振り返り、災害時に家にある新聞・輪ゴムなどで作れる防災グッズの作成やドリンクボトルに必要なものを詰めて簡単に持ち運べるようにした『防災ボトル』の作成を行いました。さらに、意外と食べる機会のないアルファ米、保存おかずの実食を行いました。

当日は57名の方に参加していただき「災害時に思い出せるよう、今のうちにやってみるのが大切」「(保存食が)ちゃんと美味しい、量も多くて分け合っても良さそう」と参加者の方から声が聞かれました。

災害がいつ来るかはわかりません。いざという時の為に知識・経験を増やしておくことが必要ですね。

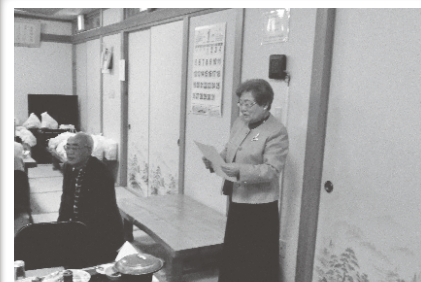


↑保存食を食べている様子

たくさんご参加いただき

ありがとうございました！

八雲ボランティア 新年 親睦会



↑小泉会長挨拶の様子

去る令和7年1月17日、八雲ボランティア新年親睦会がまるみ食堂にて開催されました。当社協も招待され、会場には来賓、八雲ボランティア会員合わせて34名の方々が出席されました。

小泉会長より「活動での感謝の気持ちを常に持ち、自身も健康であること」が挨拶で述べられ、昨年50周年を迎え、51年目も活動へのさらなる意欲が伺えました。

今後ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

生活支援コーディネーター【おおしみず】の コーディネーターは こ〜でね〜と！



生活支援コーディネーターに関する
情報をお届けします！

昨年4月1日より社会福祉協議会で働き始めましたが、あっという間に1年が経過しました。年を重ねるにつれ、日に日に「時間の経過が早い」と思うようになっておりますが、本当に早い…。

年度替わり1発目の「こ〜でね〜と！！」は、私が支援している住民主体の活動の様子をすこ〜し詳しくお伝えしたいと思います！

『解決しよう！スマホ操作の悩み！～スマホ教室～』

昨年9月から始まったやくも支え愛隊主催のスマホ教室。
相談内容としては「着信音の変更の仕方」「QRコードの読み取り方」
「スーパーのアプリの更新の仕方」などなど…人によって相談は様々
です。スマホ操作に悩みを抱えているそこのあなた！是非越しを！

『今年も放牧されます！』

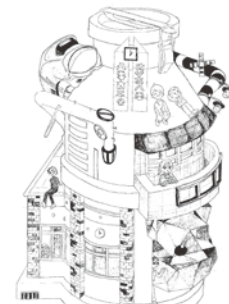
～誰でも座れる椅子プロジェクト始動！～

恒例となりました、牛柄の椅子が今年も町内に放牧されます。
見かけた方、一度座ってみては？



八雲地域 高齢者お役立ち情報誌 絶賛配布中！

八雲地域 高齢者お役立ち情報誌



※数に限りがございます

【配布場所】

- ・シルバープラザ
(保健福祉課、当社協)
- ・落部支所

「〇〇がやりたい」「〇〇があったら助かるのに」

解決策が見つかるかもしれません。皆様の思い、聞かせて下さい！

☎64-2112



ボランティアセンター（愛情銀行）

令和6年12月11日～令和7年4月15日

（順不同・敬称略）

一般寄附

- 北海道遊技事業協同組合 10,000円
- 楽友会
（落部JA年金友の会） 11,191円

物資寄附

- 北海道コカ・コーラ
ボトリング株式会社 飲料水13箱

皆さんの温かい善意のご寄付
ありがとうございました

飲料水の寄贈を頂きました

令和6年12月12日に北海道コカ・コーラ
ボトリング株式会社様より、地域貢献活動の一
環として飲料水13箱を寄贈いただきました。



△雲町の各福祉施設に
配布させていただきます

社協活動メモ

十二月

第一回民生委員協議会定例会

第五回理事会

第三回正副会長会議

八雲地域ケア会議

第四回正副会長会議

八雲町防災ネットワーク会（仮称）意見交換会
仕事納め式（十二月二十七日）

遊楽亭

一月

仕事始め式（一月六日）

八雲ボランティア新年親睦会

第三四半期定期監事監査

第六回理事会

渡島社協職員連絡協議会研修会

まるみ食堂

函館市

二月

八雲町共同募金委員会第三回理事会

第五回正副会長会議

生活支援体制整備事業に係る協議体

レストラノSENTO

三月

第七回理事会

令和六年度ボランティアスクール

八雲地域ケア会議

渡島地区ボランティア連絡協議会役員会並びに

第二回渡島地区ボランティア連絡協議会推進会
議 渡島合同庁舎

第一回虐待防止・身体拘束廃止委員会

第二回評議員会

第二回渡島管内社協会長・事務局長会議

渡島合同庁舎

社協職員退職式

四月

八雲町社協辞令交付式並びに年度始め式

八雲町身体障害者福祉協会総会

八雲町交通安全大会

社協職員の動き

この度、次のとおり異動がありましたので
お知らせいたします。

*令和7年3月31日付退職者
大坂 敏 明（在宅福祉係運転手）

*令和7年4月1日新採用
福留 直 樹（在宅福祉係運転手）

～ よろしく願い申し上げます ～

◆新人紹介◆



在宅福祉係運転手となった
福留直樹と申します。
給食サービス事業・移送サ
ビス事業を行います。精一
杯勤めてまいりますのでよ
ろしくお願い致します。

会報第七十七号

八雲町社協だより

令和七年五月一日発行

二海郡八雲町栄町十三一

社会福祉法人 八雲町社会福祉協議会

TEL 0137-642112
FAX 0137-631600